

# 委員会レポート

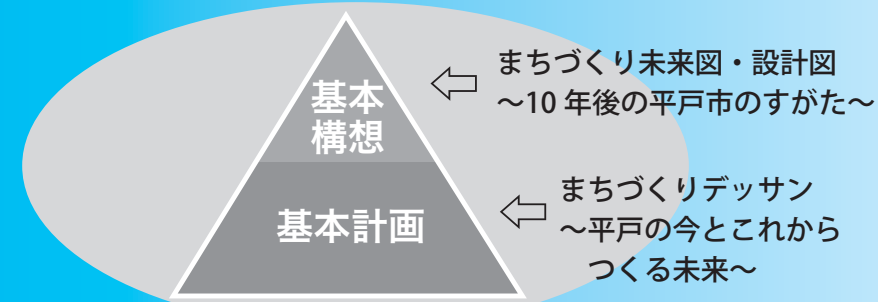
## 5/24 総務常任委員会所管事務調査

総務常任委員会では、「第2次平戸市総合計画」について所管事務調査を行いました。策定の進捗状況、第1次計画の検証と評価、第2次計画の特長および総合戦略との整合性、今後のスケジュールについて、進行中の基本構想の骨子案の説明を受けました。総合計画は、本市の総合的かつ計画的な市政運営を図るための最上位の重要な計画であるため、市民と真に共有できる計画の策定を強く要望しました。

総合計画とは…

**平戸市のまちづくりのための総合的な指針です。**

市が目指す未来像を掲げ、地域コミュニティ、産業・観光振興、教育文化・保健福祉の充実などの各分野についての取り組みを明記し、総合的かつ計画的に行政運営を行っていくための市の最上位の計画です。



▲第1次平戸市総合計画

## 6/2 地域連携による観光交流人口増加を目指すための提言書

西九州北部市町議会協議会（平戸市議会を含む4市2町議会（下記参照※）が加盟）から市に対し、地域連携による観光交流人口を増やす取り組みについて施策例を示し提言を行いました。

生活圏など密接なつながりを有する一方で、自然環境や歴史文化など、地域によっては全く違う特色を有していることから、この提言をもとに、これらの特色を最大限に活用し、相互補完による課題解決が図られるよう期待します。

※4市2町議会・・・平戸市・佐世保市・松浦市・伊万里市  
佐々町・有田町



▲辻議長・山内副議長から黒田市長へ提言書が渡されました。

## 5/9 産業建設常任委員会所管事務調査

産業建設委員会では、「レストハウスの活用」および「世界遺産登録へ向けた取り組みの状況」について所管事務調査を行いました。

テレビ番組「ビフォー・アフター」の番組打ち切りにより、計画が白紙に戻った「（仮称）平戸市観光交流センター（レストハウス）」は、現在、整備活用検討委員会において、活用のあり方や機能について検討されています。今後検討結果がまとめられ、市長に報告される予定です。

世界遺産登録へ向けた施設整備の現地調査を行いました。春日集落拠点施設は古民家を改修し整備されます。また、クルスの丘公園（生月町）は、駐車場及び取付道路の整備を行います。それぞれの施設が有効に活用されるよう要望しました。



クルスの丘公園

※「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」  
世界遺産登録のスケジュール

- ・平成29年夏 イコモスによる現地調査
- ・平成30年夏 ユネスコ世界遺産委員会で登録審査・結果発表



春日集落拠点施設予定地

## 5/11 文教厚生常任委員会所管事務調査



平戸市民病院



生月病院

文教厚生常任委員会では、「市立病院の現状と医師確保」について所管事務調査を行いました。平戸市民病院（草積町）・生月病院（生月町）において現地調査を行いました。両病院とも深刻な医師不足が状態化しており、議会としても危機感を持って関係機関への要請の必要性を改めて感じました。